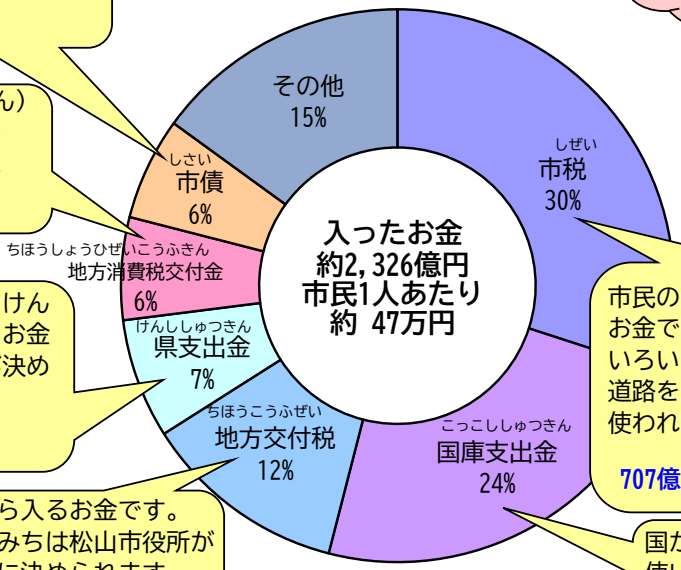
令和６年度　一般会計決算　【収入】

松山市役所のおさいふはどうなっているの？どんなお金が入ってくるのかな？



市民のみなさんが納（おさ）めたお金です。松山市役所がしているいろいろな仕事（みんなの学校や道路を直したりすることなど）に使われています。

707億950万円

国から入るお金です。国が使いみちを決めています。

549億5,256万円

国から入るお金です。使いみちは松山市役所が自由に決められます。

287億2,023万円

愛媛県庁（えひめけんちょう）から入るお金です。使いみちが決められています。

170億2,279万円

愛媛県（えひめけん）の税金（ぜいきん）から入るお金です。

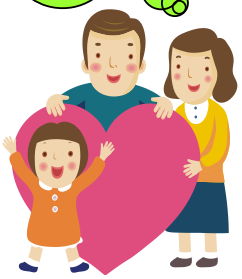
138億5,918万円

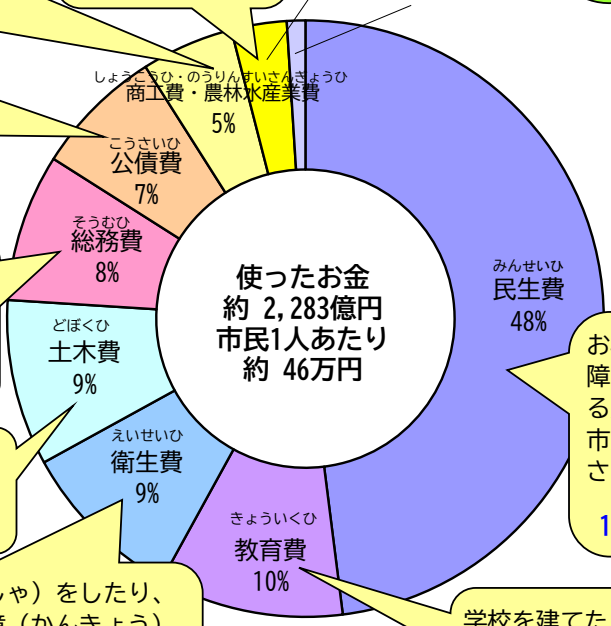
道路や建物をつくるために、国や銀行（ぎんこう）などから借りたお金です。

132億5,850万円

令和6年度　一般会計決算　【支出】

税金（ぜいきん）ってどんなことに使っているのかな？





お年寄り（おとしより）や障がい（しょうがい）がある人、子育てをする人など、市民のみなさんのくらしをささえるために。

1,092億8,379万円

学校を建てたり、スポーツや文化などを盛（さか）んにするために。

220億1,113万円

予防注射（よぼうちゅうしゃ）をしたり、ごみ処理（しょり）や環境（かんきょう）を守ったりするために。

201億6,139万円

道路や公園などをつくったり、直したりするために。

198億8,765万円

市役所の職員（しょくいん）の給料や選挙（せんきょ）にかかるお金など。

192億3,684万円

国などから借りたお金を返すために。

164億626万円

観光（かんこう）や商業（しょうぎょう）や農業（のうぎょう）を盛（さか）んにするために。

115億9,630万円

火事を消したり、ケガした人を助けたりするために。

71億4,941万円